



「のびのびほっとルーム（適応指導教室）」を 生駒市立生駒南第二小学校内に開設します

6月21日(火)、学校に登校することが難しい児童を対象に、児童一人ひとりに合わせた活動や様々な人との関わりを通じて、自分らしく過ごせる居場所や生き方を見つけられるよう「のびのびほっとルーム(適応指導教室)」を生駒市立生駒南第二小学校内に開設します。

これまで、不登校傾向にある子ども達が通う適応指導教室は、教育支援施設(北新町)に開設していましたが、主な対象が中学生となっており、小学生の受入れが十分できていませんでした。また、コロナ禍を受け、本市においても全国的な傾向と同様、不登校傾向にある小学生の数が大きく増加していることから、小学生を対象とした適応指導教室の開設準備を速やかに進めました。

なお、「のびのびほっとルーム」での活動は出席扱いになります。どこでも学ぶことができる多様な環境・場づくりに全力で取り組むことにより、本市から「不登校」という概念をなくすことを目指します。

■対象 生駒市内に在住の不登校傾向にある1～6年生の児童

■開設日 令和4年6月21日(火) 9時から

※6月13日以降、児童が活動していない時間に撮影も可能です。

■学習内容

ICTを活用した多様な学び(オンライン学習アプリの活用、在籍学級の授業配信、オンライン社会見学)、創作活動・栽培活動・交流活動などの体験活動、外部講師や地域の力を借りた学びの場など

■通いやすい環境づくり

床をフロアカーペットにしたり、子どもたちがワクワクするリラクゼーショングッズを設置したりして教室感をなくし、安心して自分らしく過ごせる居心地の良い「行きたい」環境を整えます。

■通室が難しいときはバーチャル空間の活用も

通室が難しいときは、アバターで交流する2次元のバーチャル空間「oVice(オヴィス)」を活用することで、気軽に先生に相談したり、友だちとつながったりできる場も併用します。

この件に関する報道関係からのお問い合わせ

生駒市教育指導課(課長補佐 花山) ☎0743-74-1111(内線2701)